

寄付 松栄流すみれ会から寄付をいただきました

7月23日、新日本舞踊松栄流すみれ会から7月14日に開催した「愛のチャリティーショー 夏 SUN SUN 華の舞」で集まった浄財を寄付いただきました。

松栄流すみれ会では定期的に開催している、チャリティーショーの浄財を寄付いただいています。

会長の松栄徳寿深（まつえ とくすみ）さんが本市市長に目録を手渡しました。副会長の松栄寿深豊（すみとよ）さん、松栄寿深憲（すみのり）さんが同席しました。

いただきました寄付金は文化振興のために活用させていただきます。



▲市長となり左から徳寿深さん、寿深豊さん、寿深憲さん

百歳賀寿 千葉マスさんに百歳賀寿

大越町早稲川の千葉マスさんが、7月12日に満百歳を迎えられました。

県から県知事賀寿と記念品、市から賀寿と祝金が贈られました。また、田村市社会福祉協議会、田村市老人クラブ連合会、大越町老人クラブ連合会、早稲川老人クラブから祝金、子ども・孫・曾孫の代表の方からそれぞれ花束や記念品、誕生日ケーキなどが贈られました。

マスさんは、にこやかに賀寿などを受けられました。長寿の秘訣は「お肉が大好きで、栄養ドリンクを毎日飲んでいました。」とご家族が話されていました。



グリーン・ツーリズム 親子で体験交流バスツアー

8月4日に大越町牧野地区で親子体験バスツアー「夏の田舎暮らしのおすそわけ in 田村市」が開催されました。田村市グリーン・ツーリズム連絡協議会主催、福島県中農林事務所、牧野農を活かしたまちづくりの会の協力によるもので、市外から18組37名の親子が参加しました。

体験活動では、田村市の郷土料理である「じゅうねん冷やだれうどんづくり体験」や「トマトの収穫体験」「ひまわり染め体験」が行われました。

猛暑の中で汗をかきながらの体験でしたが、親子で協力しながら体験を楽しむ姿が印象的でした。



ふるさと会 ふるさとを思いながら交流

7月21日、「令和元年度 東京ふるさと滝根会総会」が東京都千代田区の東海大学校友会館で開催され、会員や市関係者など約80人が出席しました。

総会終了後、星の村天文台長の 大野裕明さんによる記念講演「小惑星探査機はやぶさ2が見る宇宙」が行われました。大野台長の体験を聞いた出席者は、天体の魅力に改めて気づかされたようでした。

つづいての交流会では、アトラクションとしてバイオリンとビオラの演奏、ふるさと産品が当たる抽選会、盆踊りなどが行われ、出席者はふるさとを思いながら交流を楽しみました。



▲交流会で盆踊りを楽しむみなさん

寄付 菅野善一さんから寄付をいただきました

7月26日、常葉町の菅野善一さんから寄付をいただきました。

菅野さんは、田村市議会議員として長年活躍された功績により、令和元年、春の叙勲において旭日小綬章を受章されました。

受章の報告会に代えて、これまでお世話になった方々や地域に感謝の思いを表したいとのことから、寄付いただいたものです。

いただきました寄付金は、教育の振興と発展のために活用させていただきます。



▲菅野善一さん（中央）

放課後児童クラブ 第14回交流会を開催

7月30日、古道体育館で、滝根・大越・都路・常葉・船引の放課後児童クラブの児童169人が一堂に集い、交流会を行いました。

まず、子ども達は各地域・施設の良い所をそれぞれに紹介し、その後、各地区混合でチームを編成しての「ミニ運動会」や「笑いヨガ」などで交流を深めました。

暑い日でしたが、子ども達は元気いっぱい過ごし、帰る時には、仲良くなった友達と別れを惜しむ姿も見られるなど、楽しい一日を過ごしました。



地域で支え合い 隣隣サポーター養成講座 修了証を交付

7月25日、26日の2日間、「地域の支え合い活動応援講座」が開催され、全科目を受講した7人に修了証を交付しました。住民相互の助け合い活動の担い手「隣隣サポーター」を養成することを目的としたこの講座で、受講者は高齢者へ軽度な生活支援を行うための知識を、ホームヘルパーや臨床心理士などから学びました。受講者は、自分の力を地域に役立てたいと熱心に受講されていました。



英語を通して挑戦 サマーイングリッシュキャンプを開催

7月27日～28日スカイパレスときわで、中学生を対象としたサマーイングリッシュキャンプを開催しました。

市教育委員会の主催で、市内中学生21人が参加しました。講師に市内のALTと早稲田大学国際教養学部のサークル「セカクル」メンバーを迎え、『CHALLENGE YOUR CHALLENGES!』をテーマに、英語を通してコミュニケーション能力を養うため様々なプログラムを行いました。

参加者にとって、一歩踏み出して挑戦し自分を高めることができた有意義なキャンプでした。

